

音で見つかる探し物トラッカー「Tile」の検知システム「Tileアクセスポイント」を導入 東急線全路線88駅でお忘れ物検知を開始

東急電鉄株式会社

東急電鉄株式会社(以下、東急電鉄)は探し物トラッカー「Tile」ならびに、検知システム「Tileアクセスポイント」を活用した追跡サービス(以下、本サービス)を、10月26日(月)から東急線全路線88駅で開始します。

「Tile」は、世界約195の国や地域で導入されているお忘れ物検知サービスです。本サービスでは、東急線の88駅の窓口に、常時「Tile」のBluetooth電波を拾う「Tileアクセスポイント」を設置することで、「Tile」を取り付けた鍵や財布などのお忘れ物が駅窓口に届けられると自動かつ匿名で接続し、位置情報を持ち主のアプリに通知します。その結果、電車内や駅構内でのお忘れ物を早期に発見することができ、より安心して東急線をご利用いただけます。

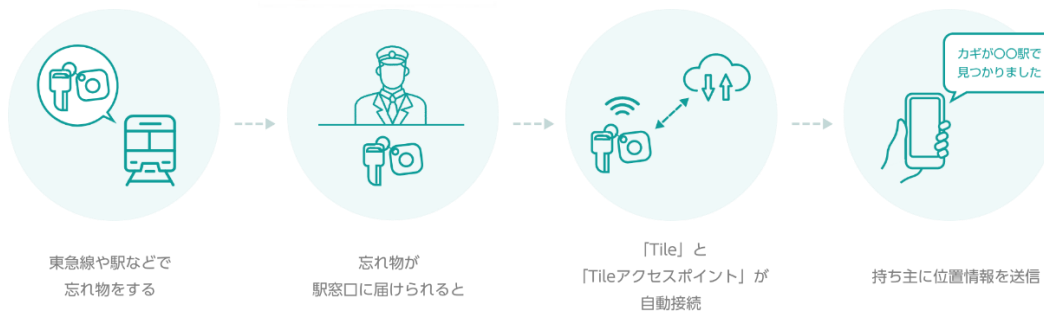
本サービスは、2018年7月から東横線・田園都市線渋谷駅で実施された「Tile」試験導入の結果、一定の効果が見込めるものと判断され、導入に至りました。

東急線全線では年間約37万件(2019年度実績)のお忘れ物が発生しており、そのうち落とし主に返還することができたお忘れ物の数は約40%に留まっています。これにより、駅での保管場所不足や、落とし主に返還されないお忘れ物の該当警察への送付作業による駅係員の業務負担増などの課題も生まれています。

お客さまにより安心してご利用いただくこと、また駅業務における課題を解決することを目指し、お忘れ物返還率を向上するため、2019年7月には紛失防止タグ「MAMORIO」を東急線全線88駅にて導入し、お忘れ物追跡サービスを開始しました。今般、新たに探し物トラッカー「Tile」を導入し、追跡サービスを利用できるお客さまが増えることで、お忘れ物のさらなる返還率向上を目指します。

今後も、AI(人工知能)やIoT技術なども活用した利便性の高いサービスを提供し、安全、安心、快適な東急線を目指していきます。

本サービスの概要、詳細につきましては、別紙の通りです。


東急電鉄 × 「Tile」サービスの全体像


【別紙】

■サービス概要

東急線の88駅の窓口に、常時「Tile」のBluetooth電波を拾う「Tileアクセスポイント」を設置することで、「Tile」を取り付けた鍵や財布などのお忘れ物が駅窓口に届けられると自動接続し、位置情報を持ち主のアプリに通知するサービスです。




※自動通知サービスを利用するためには、Tileユーザーは無くしたアイテムをTileアプリ上で選択し、「見つかったら通知」を押して、紛失物として登録する必要があります。

Tile使用イメージ



通知メッセージ



【運用開始】	2020年10月26日(月)		
【設置場所】	東急線全線 合計88駅 (東横線・目黒線・田園都市線・大井町線・池上線・東急多摩川線・こどもの国線・世田谷線) ※こどもの国線: 恩田、こどもの国を除く ※世田谷線 : 西太子堂、若林、松陰神社前、世田谷、宮の坂、山下、松原を除く 駅一覧(https://thetileapp.jp/accesspoint/)		
【Tile製品一覧】(※一部)	使用シーンに応じて、「キーホルダータイプ」のものから、薄く目立たない「カードタイプ」、貼り付けて使用できる「最小モデル」までさまざまな製品があります。また落下しやすいワイヤレスイヤホンに Tile の追跡機能が搭載されるなど、「Find with Tile」商品も続々と登場しています。 https://thetileapp.jp/		
Mate スタンダードモデル	Pro ハイスペックモデル	Slim カードサイズの最薄モデル	Sticker 裏面シール付きの最小モデル
			
希望小売価格(税抜) ¥2,900	希望小売価格(税抜) ¥3,900	希望小売価格(税抜) ¥3,500	希望小売価格(税抜) ¥4,900 (2個セット)

(参考)「Tile」アクセスポイントについて

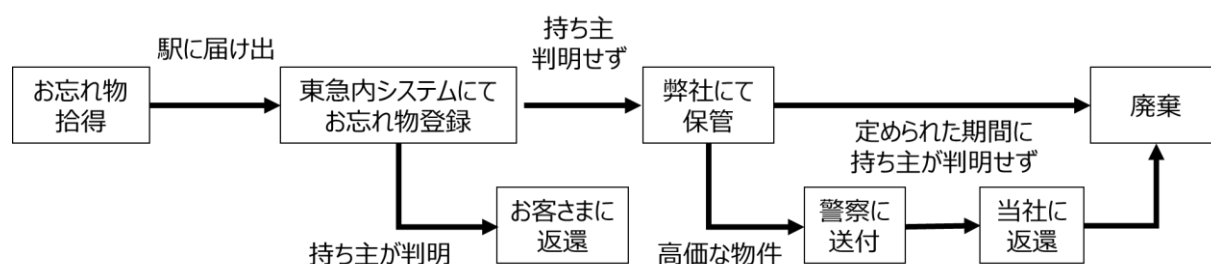
Tileを付けた持ち物が、屋外でも発見されやすくなるように、常時「Tile」のBluetooth電波を拾う「Tileアクセスポイント」を設置しています。駅で落とし物・忘れ物が発生しやすい場所を中心に拡充を進めると共に、主要都市で約30,000台の「Japan Taxiタブレット」搭載タクシーが「動くTileアクセスポイント」として稼働中です。

(参考)

■東急線全線 お忘れ物件数(2019年度)

順位	品目	件数(全体割合)
1位	傘	56千件(15%)
2位	有価証券類	38千件(10%)
3位	現金	38千件(10%)
4位	衣類・履物類	35千件(9%)
5位	生活用品類(ハンカチ・キーホルダーなど)	32千件(9%)

■お忘れ物預かり業務フロー



■MAMORIOについて

MAMORIOは、スマートフォンを用いて、置き忘れ防止アラートと紛失場所の地図表示、ユーザーの相互検索によるクラウドトラッキング(※)によりお忘れ物を見つけることができる紛失防止IoTデバイスです。2019年7月に「MAMORIO」のBluetooth電波を拾うタブレット端末が東急線全路線88駅の窓口に導入されました。お客さまがMAMORIOを取り付けた所持品を紛失し、タブレット端末が設置されている駅に届けられると、タブレット端末によって電波が検知され、MAMORIOの位置情報を受信し、位置情報を自動的にお客さまのスマートフォンへ通知します。

※クラウドトラッキング機能(特許取得済)は、MAMORIOのアプリを入れているユーザー同士で協力して紛失物を探す機能です。クラウドトラッキング機能をオンにすると、他のユーザーが紛失したMAMORIOとすれ違った際にその場所を知らせ、紛失物を迅速に見つけることができます。